

平成30年度

事業報告書

社会福祉法人 新潟太陽福社会

目 次

法人運営	1
1. 理事会	2
2. 評議員会	3
3. 監査	3
障害者支援施設「太陽の村」事業報告	4
障害福祉サービス多機能型事業所「はまかぜ」事業報告	10
障害福祉サービス事業所「ふれあい」事業報告	13
障害福祉サービス事業所「あんかー」事業報告	16
共同生活援助事業「はまゆり」事業報告	18
新潟東自閉症・知的障害支援センター 「おれんじぼーと」事業報告	21
相談支援センター「てらそーれ」事業報告	23
「新潟市障がい者基幹相談支援センター東」事業報告	25
本部事務局 事業報告	29

平成30年度 事業報告

平成30年度は、法人本部と施設運営を分離明確化後2年目で、新入職員も10名採用してのスタートでした。しかし退職者と産休・育休職員が複数名出たため、人材不足による苦しい事業運営となりました。

当業界の人材不足は、引き続き全国的に深刻な課題として受け止められているため、今後も職員の採用活動に注力して参りたいと思っております。

また、平成29年度に実施した「職員アンケート」をもとに、職員の働きやすい職場環境の改善策を順次実施し、施設の日課等も見直したことにより、時間外勤務が減少し、また有給休暇の取得も増加しているところです。

平成30年度は、3年に1度の報酬改定の年でした。国の施策によって、地域区分の見直しにより報酬単価が増加し、加えて通所における重度障害者支援加算が新たに設定され、初期加算も含めてですが、事業収入が大幅に増加しました。これをもとに職員給与の処遇改善も行ったところです。さらに職員の職場環境を改善すべく、研修室等も含む太陽の村管理棟建設を現在検討しております。また、利用者への還元としては、資金を再投下すべく、新規事業を含む中長期計画を見直しております。

利用者支援については、各事業所とも、昨年度に引き続き、高齢化対策や体力増進、強度行動障害者への配慮等を心がけました。特に多機能型施設「はまかぜ」では、利用者支援に適合させるべく、生活介護への一本化を進め、平成31年4月より実施する予定です。その他として、現在国が進めている事業ですが新潟市初の地域生活支援拠点整備として、「コールセンターらいとほうす」が内容を新たにしてスタートしています。また、「おれんじぽーと相談支援事業」の名称を利用者にわかりやすいように「てらそーれ」と変更しました。

今後も地域に開かれた法人を目指し、質の高いサービス提供への努力を続けて参ります。皆様のご指導、ご協力をお願いいたします。

記

1. 理事会

第1回

開催月日	平成30年6月7日(木)
議案	議案第1号 平成29年度事業報告について
	議案第2号 平成29年度決算及び監査報告について
	議案第3号 平成30年度第1次補正予算(土地の購入)について
	議案第4号 土地の購入(生活介護事業施設ふれあい近隣)について
	議案第5号 社会福祉充実計画の変更について
	議案第6号 定款の変更について (グループホームあんじゅ土地購入済分)
	議案第7号 定時評議員会の開催について

第2回

開催月日	平成30年10月10日(水)
議案	議案第1号 理事長の選定について

第3回

開催月日	平成30年11月29日(木)
議案	議案第1号 平成30年度第2次補正予算(案)について
	議案第2号 障害者福祉サービス事業所(多機能型事業)「はまかぜ」 の事業改編について
	議案第3号 「はまかぜ」の事業改編に関連する運営規程等の変更につ いて
	議案第4号 諸規程の変更等(新設・廃止を含む)について

第4回

開催月日	平成31年3月5日(火)
議案	議案第1号 入札の実施(太陽の村非常用自家発電設備更新)について

第5回

開催月日	平成31年3月28日(木)
議案	議案第1号 平成30年度第3次補正予算(案)について
	議案第2号 平成31年度事業計画(案)について
	議案第3号 平成31年度予算(案)について
	議案第4号 運営規程等変更(案)について

議案第5号 諸規程の変更等（案）について

議案第6号 入札の実施（太陽の村管理棟）について

2. 評議員会

第1回

定 時

開催月日 平成30年6月22日（金）

議 案 議案第1号 平成29年度決算及び監査報告について

議案第2号 社会福祉充実計画の変更について

議案第3号 定款の変更について

（グループホームあんじゅ土地購入済分）

3. 監 査

平成29年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日）

事業会計監査：平成30年5月22日（火） 監事 2名

平成30年5月23日（水） 監事 2名

障害者支援施設「太陽の村」事業報告

1. 人 事

(H31. 3. 31 現在)

(1) 職員構成 (施設入所支援・生活介護・短期入所)

	園長	園長 補佐	医師	看護師	生活 支援員	事務員 栄養士	洗濯員	合計
職 員 数	1	1	1 嘱託	4	41	2	4	54

※兼務含む

(2) 職員構成 (放課後等デイサービス)

	管理者	児童発達支援 管理責任者	児童指導員	指導員	合 計
職 員 数	1	1	5	7	14

※兼務含む

2. 利用者の状況

(H31. 3. 31 現在)

(1) 性別および年齢構成 (施設入所支援 生活介護)

性別/ 年齢	20～ 29 歳	30～ 39 歳	40～ 49 歳	50～ 60 歳	60 歳 以上	計	平均 年齢
男	2名	2名	22名	10名	0名	36名	44.8 歳
女	0名	2名	8人	4名	1名	15名	45.6 歳
計	2名	4名	30名	14名	1名	51名	45.1 歳

(2) 障害支援区分

区分	4	5	6	計	平均支援区分
入所者	3名	22名	26名	51名	5.4

(3) 入退所の推移 (施設入所支援)

年度	6	7	8	9	10～ 16	17	18	19	20	21～ 26	27	28	29～ 30
入所者	51名	1名	1名	1名	0名	5名	0名	1名	2名	0名	0名	1名	0名
退所者	1名	1名	2名	0名	0名	5名	0名	1名	1名	0名	1名	0名	0名

(4) 医療通院の状況 (施設入所支援・生活介護)

月		内科	外科	整形	精神科	歯科	眼科	耳鼻科	婦人科	泌尿器	皮膚科	救急科	合計	入院	皮膚科往診
4	定期外	1	3	0	0	2	0	0	1	0	1	0	8	0	6
	定期	6	0	0	7	0	0	0	0	2	0	0	15	0	
5	定期外	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	6
	定期	6	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	7	0	
6	定期外	23	3	0	0	7	0	0	0	0	0	0	33	0	9
	定期	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	
7	定期外	8	0	1	0	11	0	0	0	0	1	0	21	0	6
	定期	3	0	0	6	2	0	0	0	2	0	0	13	0	
8	定期外	1	1	2	0	2	0	0	0	0	2	0	8	0	10
	定期	10	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	12	0	
9	定期外	3	4	1	0	3	0	0	0	0	2	0	13	0	7
	定期	5	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	7	0	
10	定期外	4	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	9	0	6
	定期	10	0	0	6	1	0	0	0	2	0	0	19	0	
11	定期外	0	3	0	0	10	0	0	0	0	1	0	14	0	8
	定期	2	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	5	0	
12	定期外	4	3	0	0	4	1	1	0	0	1	0	14	0	9
	定期	11	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	13	0	
1	定期外	7	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	11	0	6
	定期	1	0	0	6	0	0	0	0	2	0	0	9	0	
2	定期外	4	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	8	0	10
	定期	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	
3	定期外	14	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	18	0	7
	定期	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5	0	
小計	定期外	69	20	5	7	40	1	3	2	0	11	1	159	0	
	定期	75	0	0	30	6	0	0	3	8	0	0	122	0	
合計		144	20	5	37	46	1	3	5	8	11	1	281	0	90

※勝見皮膚科クリニック往診 (月1回)

※松浜病院定期処方、婦人科検診、医師意見書通院は人数に含まれず。

6月7月内科定期外通院 風邪（インフルエンザではない）流行の為、31人林内科受診、
内2回受診10人

11月12月外科6回 1名（腹部化膿疹消毒の為）

12月1月内科定期外通院 風邪症状11人

林内科 定期通院12人 2か月に1回代診を含む

(5) 居住棟の状況（施設入所支援）

	A棟	B棟	C棟	D棟	E棟	F棟	短期入所
利用者	8名	2名	12名	13名	10名	6名	最大5名

(6) 作業班の状況（生活介護）

	I班	II班	III班	食品	日中一時
利用者	10名	18名	12名	11名	最大5名

(6) - 2 各作業日程（生活介護）

月・火・木 9:30~11:30 13:30~15:00（食品班のみ）

(6) - 3 喫茶それいゆ（生活介護 ひまわり）

出前喫茶（希望の園、月1回）

(7) 利用者延べ人数（短期入所）・回数（日中一時）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
者（宿泊）	121	126	128	139	153	145	111	129	125	101	89	101	1,468
児（宿泊）	2	2	0	4	8	21	27	25	22	25	20	16	172
合計	123	128	128	143	161	166	138	154	147	126	109	117	1,640
者（日中）	31	33	31	42	33	39	33	35	34	29	26	39	405
児（日中）	3	4	7	7	7	5	2	3	2	2	3	7	52
合計	34	37	38	49	40	44	35	38	36	31	29	46	457
総合計	157	165	166	192	201	210	173	192	183	157	138	163	2,097

(8) 利用者状況（放課後等デイサービス）

性別 年齢	7	8	10	11	12	13	14	16	17	18	計	平均 年齢
男	1	2	3	1	1	3	6	4	1	2	24	13.2
女	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	4	11.5
計	1	3	3	1	2	5	6	4	1	2	28	12.4

(9) 利用述べ回数 (放課後等デイサービス)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
回数	153	156	165	157	179	162	184	163	165	164	171	180	1,999

(10) 利用状況 (新潟市夜間・休日相談支援事業「コールセンターらいとほうす」)

登録件数	13名	
利用実績	一般者相談支援	201件
	登録者相談	31件
	出動件数 (登録者)	1件
	緊急短期入所受け入れ	40件
	虐待通報受付	1件
	地域自立支援協議会の参加	11件
	合計	285件

3. 活動報告

(1) 活動状況 (施設入所支援・生活介護)

① 支援サービスの概要

利用者一人ひとりに15項目でアセスメントを行い、それぞれの項目ごとに個別支援計画を立て、支援計画に沿って支援を行った。

※アセスメント項目一覧

食事、排泄、入浴、睡眠、洗面・清潔、移動、健康、理美容、余暇・役割活動、身辺整理、金銭管理、生活上困難、意思交換、施設行事、作業 (軽作業・農園芸作業・創作作業・食品加工作業)、〈地域生活支援〉

② 特別活動支援

- ・音楽療法を毎月1回程度実施。
- ・理学療法士による毎月2回利用者への個別指導 (ストレッチ方法等のアドバイス) の実施。

(1) - 2 (短期入所)

- ① 緊急時在宅障害者 (児) の受け入れ
- ② 給食・入浴・余暇活動等の提供
- ③ 在宅障害者 (児) の保護者から行動障害等に関する相談受付

(1) - 3 (放課後等デイサービス)

- ① 日常生活訓練 (日常生活動作、歩行、軽スポーツ、音楽活動等)
- ② 集団生活適応訓練 (ラジオ体操、清掃等)

- ③更生相談（医療、福祉、生活の相談等）
- ④介護方法の指導（家族等に対する介護技術指導等）
- ⑤健康指導（健康チェック、健康相談）
- ⑥利用者送迎

(1) - 4（新潟市夜間・休日相談支援事業「コールセンターらいとほうす」）

- ①相談支援事業と連携による困難ケースへの対応
- ②24時間対応による巡視や派遣による家庭内でのトラブル対応
- ③在宅生活の障害者（児）・家族への電話相談

(2) 行事

月	内 容
5	個人外出（3回）、ペア外出（1回）
6	SUN SUN フェスティバル、個人外出（4回）、棟外出（E棟）
7	個人外出（5回）、棟外出（AB棟）
8	陽光夏祭り参加、個人外出（4回）、ペア外出（1回）
9	個人外出（5回）、棟外出（C棟）
10	秋の食事会、個人外出（4回）、ペア外出（1回）、棟外出（F棟）
11	個人外出（5回）、棟外出（D棟）
12	ウィンターフェスティバル、敬和学園高校学生キャロリング訪問、個人外出（5回）
1	個人外出（3回）
2	個人外出（3回）
3	個人外出（4回）

(3) リスク訓練・避難訓練

月	想 定
4	リスク訓練～緊急連絡網訓練：帰省中に行方不明者発生、本部からメールでの指示で捜索
5	地震訓練～作業時、震度6強の地震に対する安全確保
6	リスク訓練～日中活動時転倒事故：負傷者の救出・応急処置、通報と応援体制
7	総合訓練～はまかぜとの合同総合訓練：初期消火訓練（消火器使用）
8	避難訓練～夜間8名体制での避難・応援体制の確保：厨房より出火
9	リスク訓練～捜索訓練、緊急連絡網訓練：週末の散歩中に利用者が行方不明
10	総合訓練～はまかぜとの合同総合訓練：自然災害（地震・津波）
11	リスク訓練～インフルエンザ・ノロウイルス発生時の体制訓練
12	AED訓練

1	避難訓練～夜間4名体制での避難・応援体制の確保：農小屋より不審火による出火
2	避難訓練～雪道における避難者の安全誘導
3	避難訓練～食品班作業中での菓子工房火災避難：太陽の村への通報・応援

(4) その他

施設設備の概要

(千円以下切捨)

内 容		年 月
D棟 手すり取付	182千円	平成30年 9月
B棟 トイレ増設	1,350千円	平成30年11月
火災通報装置	432千円	平成30年 9月
ほのぼのサーバー機器 他	3,520千円	平成30年 4月

障害福祉サービス事業所「はまかぜ」事業報告

1. 人事

(1) 職員構成 (H31.3.31 現在)

	所長	サービス 管理 責任者	医師	看護師	生活 支援員	事務員	合計
職員数	1	1	1 (嘱託)	1	10	1	15

※兼務含む

2. 利用者の状況

(1) 性別および年齢構成 (H31.3.31 現在)

性別/ 年齢	20才 未満	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60 歳以上	計	平均 年齢
男	2	4	5	3	2	0	16	34.1歳
女	0	1	0	3	1	1	6	47.5歳
計	2	5	5	6	3	1	22	40.8歳

(2) 障害支援区分

生活介護

区分	4	5	6	計	平均支援区分
	1名	6名	6名	13名	5.4

就労継続支援B型

区分	1	2	3	4	5	計	平均支援区分
	0名	1名	2名	6名	0名	9名	3.6

(3) 入退所

入所 1名

退所 0名

3. 活動報告

(1) 活動状況

①生活介護

課題作業（マッチング・ボルトナット組み・醤油さし等）、ドライブ、ウォーキング、
体育館でサーキット運動、プレイバルーン、音楽療法（毎月2回）、ダンス

②就労継続支援B型

収入 1,347,729円

内訳 ・味噌・漬物 1,018,690円
 ・農作業 40,040円
 ・清掃 120,000円
 ・受託作業 96,509円
 ・創作作業 32,050円
 ・古紙回収 40,440円

支出 1,745,179円

内訳 ・材料費、水道光熱費 1,181,488円
 ・工賃 563,691円
 平均工賃 4,554円
 (平成30年度目標平均工賃 5,700円)

収支差額△397,450

(2) 行事

月	内 容
4	花見(加治川治水記念公園、陽光西公園)
6	SUNSUNフェスティバル
7	ポップサーカス観覧
9	ウォーキング&バーベキュー大会
10	日帰りバス旅行(サントピアワールド)
12	聖夜祭
2	節分の会、マリンピア日本海見学
3	ひな祭り会、慰労会、グループ外出、お別れ会

(3) 避難訓練及びリスク対応訓練

月	想 定
4	リスク訓練(外出時、交通事故対応)
5	地震訓練(作業中に震度5の地震)
6	火災訓練(消防署・救急への通報と消火器訓練)
7	太陽の村との合同避難訓練(初期消火)

8	避難訓練（食品棟より出火の想定）
9	リスク訓練（AED訓練）
10	太陽の村との合同避難訓練（地震・津波発生の想定）
11	リスク訓練（公用車のパンク対応）
12	感染症リスク訓練（ノロウイルス発生時対応）
1	緊急連絡網訓練（利用者が行方不明となり捜索）
2	消防署への通報訓練（作業中に、地震が発生、利用者が怪我）
3	火災訓練（厨房から出火、屋外へ避難訓練）

（4）その他

- ・5月 松浜ふれあい会に参加

障害福祉サービス事業所「ふれあい」事業報告

1. 人 事

(1) 職員構成

(H31. 3. 31 現在)

	所長	サービス 管理 責任者	医師	看護師	生活 支援員	事務員	合 計
職員数	1	1	1 嘱託	1	14	1	19

※兼務含む

2. 利用者の状況

(1) 性別および年齢構成

(H31. 3. 31 現在)

性別/ 年齢	20歳 以下	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 歳	計	平均年齢
男	0	4人	7人	2人	13人	34.3歳
女	0	1人	8人	3人	12人	37.3歳
計	0	5人	15人	5人	25人	35.8歳

(2) 障害支援区分

区分	4	5	6	計	平均支援区分
	1人	5人	19人	25人	5.7

(3) 入退所

入所 0名

退所 0名

3. 活動報告

(1) 活動状況

①作業支援

- ・アルミ缶作業（アルミ缶回収（ふれあいの玄関先に回収BOXを配置））

アルミ缶洗い、つぶし、袋詰めをグループに分かれて行う。

月数回、アルミ缶回収業者からつぶした缶を回収に来てもらう。

アルミ缶回収業者：株式会社 帆刈商店（新潟市東区松島1-6-1）

- ・缶バッチ作業（缶バッチやキーホルダーを作成し、販売を行う）

- ・ビーズ作業（ビーズ製品作り）

ブレスレット、ネックレス、ヘアピン、ストラップを作成し、販売を行う。

- ・食品作業（ケーキ作り）

粉をふるう、生地をまぜる、土台作り、焼く等の調理の工程を実施する。

シフォン・チーズ・パウンドケーキ、プリンを作成し、販売を行う。

販売先：中央区ルルクキッチン・東区農家の直売所とんとん市場松崎店

cafe それいゆ

②特別活動支援

- ・希望者に入浴支援を実施した。
- ・音楽療法及び音楽観賞会（リズム体操含む）を毎月2～3回程度実施した。
- ・理学療法士から毎月2回来てもらい、利用者への個別指導と職員へのアドバイス、ストレッチ方法等を指導してもらった。
- ・希望者には送迎支援（一部をNPO法人こころ楽々に委託）を実施した。

(2) 行事

月	内 容
4	お花見ウォーキング
5	グループ外出2回
6	宿泊訓練1回、グループ外出2回
7	宿泊訓練1回、グループ外出2回、ハーモニカクラブ演奏会（地域の方が訪問）
8	宿泊訓練1回、グループ外出1回
9	30周年記念式、グループ外出1回
10	グループ外出2回
11	グループ外出1回、ハーモニカクラブ演奏会（地域の方が訪問）
12	クリスマス会（ふれあい内）
1	初詣ドライブ、調理実習（デザート作り）
2	豆まきゲーム大会
3	一年間お疲れ様会（支給金の支給とお楽しみ会） ハーモニカクラブ演奏会（地域の方が訪問）

(3) リスク訓練・避難訓練

月	実施内容
4	地震訓練（地震の際の利用者の安全確保と屋外への避難訓練）
5	避難訓練（防火管理者立ち合いのもと、避難訓練、消火訓練、通報訓練）
6	リスク訓練（公用車の事故訓練）
7	地震・水害・津波発生時の避難訓練（ふれあい・おれんじぽーと合同訓練）
8	リスク訓練（入浴中の発作対応訓練）
9	避難訓練（屋外への避難訓練）
10	緊急連絡網訓練（おれんじぽーと・ふれあい合同訓練）
11	避難訓練（通報・消火訓練）
12	ノロウイルス・インフルエンザにおける対応訓練
1	避難訓練（防火管理者立ち合いのもと、通報・消火・雪道での避難訓練）
2	AED訓練（おれんじぽーと・ふれあい・あんじゅ合同訓練）
3	停電時の対応訓練

(4) その他

- ・月に1回清掃業者によるワックス清掃を実施した。
- ・平成30年7月11日に老朽化の為ヴォクシーを廃車にし、11月21日にセレナに更新した。

障害福祉サービス事業所「あんかー」事業報告

1. 人 事

(1) 職員構成

(H31.3.31 現在)

	所長	サービス 管理 責任者	医師	看護師	生活 支援員	事務員	合計
職員数	1	1	1 嘱託	1	12	1	17

※兼務含む

2. 利用者の状況

(1) 性別および年齢構成

(H31.3.31 現在)

性別/ 年齢	20才 未満	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 59歳	60 歳以上	計	平均 年齢
男	1名	16名	2名			19名	24.6歳
女		4名				4名	24.7歳
計	1名	20名	2名			23名	24.6歳

(2) 障害支援区分

区分	4	5	6	合計	平均支援区分
	2名	14名	7名	23名	5.2

(3) 入退所

入所 1名 (男性)

3. 活動状況

(1) 日中活動

①創作作業

ペーパークイニング、プラ版のマグネットキーホルダー作成、折り紙等の実施

②課題作業

ネジ回し、パズル、色分け、プットイン、組みたて作業等個々にあった作業の提供

③健康維持活動

ウォーキング、プール活動 (年7回程度) ストレッチ、軽運動の実施

④芸術活動

こころあーと展に向けた作品の制作

⑤音楽活動

楽器を使用しての演奏

(2) 行事

月	内 容
4	花見
6	グループ外出①（田上町登山）、グループ外出②（長岡丘陵公園） グループ外出③（寺泊）
7	グループ外出④（鷹の巣温泉）グループ外出⑤（出湯温泉）
9	日帰り旅行（山形県加茂水族館）
11	こころあーと展
12	ホーリーフェスティバル（万代シルバーホテル）
1	成人を祝う会
2	節分
3	お楽しみ会

(3) 避難訓練及びリスク対応訓練

月	想 定
4	緊急連絡網
5	洪水訓練
6	火災訓練、初期消火（消火器使用）
7	「ワークセンターひがし」との合同訓練
8	リスク訓練（公用車事故対応）
9	地震・津波訓練
10	リスク訓練（散歩中の事故対応）
11	「ワークセンターひがし」との合同訓練
12	リスク訓練（ノロウイルスの処置）
1	リスク訓練（AED 使用）
2	火災訓練、初期消火（悪天候の中の避難経路確保）
3	不審者対応訓練

(4) その他

- ・こころあーと展を山ノ下地区コミュニティ協議会の共催で開催

共同生活援助「はまゆり」事業報告

1. 人事

(H31.3.31 現在)

管理者	1名
サービス管理責任者	1名
すみれ	世話人 6名
はまゆり	世話人 6名
あんじゅ	支援員(常勤) 2名 支援員(非常勤) 10名(ふれあい支援員兼務) 世話人 3名(内: 2名ふれあい支援員兼務)
なの花	支援員(常勤) 1名 支援員(非常勤) 10名(太陽の村支援員兼務) 世話人 1名

2. 利用者の状況

(H31.3.31 現在)

	性別	区分		10代	20代	30代	40代	50代	70代
		4	3名						
すみれ	女性	4	3名				2名	1名	1名
	4名	5	1名						
はまゆり	男性	4	3名			1名	3名		
	4名	5	1名						
あんじゅA棟	女性	6	4名			2名	2名		
	4名								
あんじゅB棟	男性	5	1名			3名	1名		
	4名	6	3名						
なの花	男性3名	6	4名	1名	3名				
	女性1名								
計	20名		20名	1名	3名	6名	8名	1名	1名

3. 活動報告

(1) 活動状況

(H31.3.31 現在)

すみれ	はまかぜ4名(女性)
はまゆり	はまかぜ4名(男性) (有)メンテナンスヤマモト パート就労1名

あんじゅA棟	ふれあい4名（女性4名）
あんじゅB棟	ふれあい4名（男性4名）
なの花	あんかー2名（男性2名） はまかぜ1名（男性1名） 太陽の村1名（女性1名）

(2) 行事

誕生会、外食会、お楽しみ献立、調理実習等を不定期で実施した。
年に1回程度、保護者との懇親会を行った。

(3) 避難訓練及びリスク対応訓練

別紙参照

(4) その他

・日常生活の援助

生活ルールの説明・役割活動の理解、人間関係の調整、食事の提供、健康・衛生チェック、服薬管理、金銭管理、関係機関（通所、ガイドヘルプ、家庭、職場）を交えて相談を行った。

・自治会、町内会との交流

地域の合同防災訓練、合同下水掃除、地域の自治会主催の夏祭りに参加した。

・バックアップ施設との連携

世話人会議、バックアップ施設会議を開催した。

年2回グループホーム全体会議を開催した。

必要に応じて利用者本人との面談を行った。

各バックアップ施設（太陽の村、はまかぜ、ふれあい）との緊急時の連携を行った。

障害者支援施設「太陽の村」・多機能事業所「はまかぜ」・生活介護事業所「あんかー」と連携して、利用者の生活の質が高まるように支援した。

・研修

職員を順次、新潟県強度行動障害支援者養成研修に参加させた。

世話人に対して、リスクマネジメントについての講義を不定期で行った。

・環境整備

はまゆりについて老朽箇所の修繕（エアコン、浴室、給湯器等）を行った。

避難訓練及びリスク対応訓練

月	はまゆり・すみれ	あんじゅ	なの花
4	地震訓練 (安全確保・屋外避難)	地震訓練 (安全確保・屋外避難)	避難訓練 (居室より出火屋外避難)
5	地震訓練 (火災発生屋外避難・らいとほうす連絡)※はまゆりのみ	地震訓練 (安全確保・待機訓練)	リスク訓練 (誤業時対応)
6	避難訓練 (台所より出火屋外避難)	避難訓練 (台所より出火屋外避難・消火器訓練)	緊急連絡網訓練
7	避難訓練 (火災による怪我人対応)	リスク訓練 (入浴時発作対応・応援体制)	熱中症対策 (外出時の熱中症対応)
8	消防署へ通報避難訓練 (消防署立合)	リスク訓練 (災害時想定非常食訓練)	消防署へ通報避難訓練 (消防署立合)
9	避難訓練 (居室より出火屋外避難)	消防署へ通報避難訓練 (火災により怪我人あり)	リスク訓練 (入浴中の怪我対応・応援体制)
10	地震訓練 (火災時の迅速な避難)	地震訓練 (安全確保・屋外避難)	避難訓練 (夜間地震による屋外避難)
11	リスク訓練 (公用車バンク)※すみれのみ	避難訓練 (隣アパートより出火ふれあいへ避難)	ノロウイルス対応訓練
12	緊急連絡網訓練	ノロウイルス対応訓練	リスク訓練 (外出時弁償対応)
1	避難訓練 (台所より出火屋外(雪道)避難)	リスク訓練 (停電対応(防寒・非常食))	リスク訓練 (停電対応(防寒・非常食))
2	ノロウイルス対応訓練	避難訓練 (台所より出火屋外(雪道)避難)	AED訓練 (はまゆり・すみれ・あんじゅ・なの花)
3	リスク訓練 (停電対応(防寒・非常食))	AED訓練 (はまゆり・すみれ・あんじゅ・なの花)	総合リスク訓練 (インフル発生時の緊急勤務調整(太陽の村と連携))

新潟東自閉症・知的障害支援センター「おれんじぼーと」事業報告

1. 人事

(1) 職員構成

(H31. 3. 31現在)

	所長	サービス 提供責任者	ヘルパー	事務員	合計
職員数	1	3	17	2	23

※兼務含む

2. 利用者の状況

行動援護、居宅介護・・・利用契約者数（76人）

移動支援・・・利用契約者数（124人）

障害者自立支援法の施行に伴い、訪問系サービスが下記のように区分されている。

「居宅介護」「行動援護」「重度訪問介護」・・・障害福祉サービス（国事業）

「移動支援」・・・地域生活支援事業（市町村事業）

3. 活動報告

(1) 活動状況

利用者の休日及び平日の作業所後と、学校の休日及び放課後、長期休みにおいての社会参加支援が中心となった。

① 利用者の動向

利用件数動向(児者含む)

(H31. 3. 31現在)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
移動 支援	108	104	119	127	129	125	128	116	132	108	100	99	1,395
居宅 介護	23	19	26	26	26	33	38	32	38	36	40	23	360
行動 援護	128	127	124	141	133	125	123	141	123	121	126	151	1,563
合計	259	250	269	294	288	283	289	289	293	265	266	264	3,318

派遣時間動向（児者含む）（単位：時間）

（H31.3.31現在）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
移動支援	225.3	191.3	219.5	221.5	252.3	228.8	263.0	226.8	215.0	179.0	150.8	163	2536.3
居宅介護	23	18	24	26	25	31.5	37.5	32	36	36.5	43	22	354.5
行動援護	349.0	335.5	338.5	352.5	340.0	350.0	350.5	379	335	323.5	336.5	388.5	4178.5
合計	597.3	544.8	582	600.0	617.3	610.3	651.0	637.8	586	539	530.3	573.5	7069.3

※移動支援・居宅介護・行動援護は併用可能で利用者は重なる。

②福祉有償運送事業

- ・利用者の利用における相談、療育上の相談を行う他、他事業所の紹介等を行った。
- ・ガイドヘルプに伴う公用車による移送部分を道路交通法の認可・登録を受けた「福祉有償運送」として有料でサービスを提供した。

福祉有償運送 利用件数・利用距離

距離単位：km

（H31.3.31現在）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	162	156	163	171	181	178	171	174	185	156	154	159	2,010
距離	4410	3852	3936	4349	4604	4195	4114	4265	4320	3768	3738	3994	49,545

(2) リスク訓練

毎月1回、ヘルパーの対応訓練（雪道訓練、事故対応訓練等）を行った。

また、ケース検討会議を毎月行い、ヘルパーの支援向上を図った。

(3) その他

①地域との連携と地域資源の活用

- ・ガイドヘルプにおいて学校、施設等との連携を図った。
- ・所長・サービス提供責任者を、相談事業所等の求めに応じ派遣し、調整・連絡等を行った。
- ・各種地域資源、交通機関をガイドヘルプにおいて積極的に活用し、利用者の便宜と療育の向上を図った。

②他事業所との連携

サービス調整会議・連絡会・研修等で積極的に連携し、地域福祉の向上を目指した。

- ・困難ケースにおけるサービス調整会議への参加、市内相談支援事業との連携
- ・移動支援従事者養成研修への講師派遣、福祉有償運送研修への講師派遣
- ・福祉有償運送事業所連絡会（新潟市・阿賀野市）参加

相談支援センター「てらそーれ」事業報告

1. 人 事

(1) 職員構成

(H31. 3.31 現在)

	所長	相談支援専門員	合計
職員数	1	3	4

※兼務含む

2. 利用者の状況

(1) 相談支援の実施

(H31. 3.31 現在)

	者	児	合計	者新規 (再掲)	児新規 (再掲)
身 体	20	6	26		
知 的	257	28	285	2	
精 神	42		42		
重 心	2	1	3		
発 達		6	6	1	
高次脳					
合 計	321	41	362	3	

(2) 支援方法

区 分	件数 (者・児)
訪問による支援	752
来所による支援	51
同行による支援	51
電話・メール・FAX 支援	4,133
合 計	4,987

(3) 計画件数

区 分	件 数	
	者	児
新規計画	255	40
モニタリング	356	56
合 計	611	96

3. 活動状況

事業	指定特定相談支援事業・指定障害児相談支援事業 指定一般相談支援事業
定員	なし
開所日	月～金曜日（祝祭日、12/29-1/3休み） 9時00分～17時00分
対象利用者	市内在住の障がいがある方やそのご家族
担当エリア	新潟市全域

「新潟市障がい者基幹相談支援センター東」事業報告

1. 人 事

(1) 職員構成

(H31. 3. 31 現在)

	所長	主任相談員	相談員	事務員	計
職員数	1	1	3 (出向2名)	1	6

※兼務含む

2. 利用者の状況

(1) 相談支援の実施

(H31. 3. 31 現在)

	者	児	合計	者新規 (再掲)	児新規 (再掲)
身 体	52	7	59	39	3
知 的	94	27	121	40	16
精 神	209	2	211	105	2
重 心	2	3	5	0	2
発 達	41	45	86	19	35
高次脳	10	0	10	6	0
関係機関	0	0	0	0	0
その他	28	18	46	19	13
合 計	436	102	538	228	71

(2) 支援方法

区 分	実人数		件 数	
	者	児	者	児
訪問による支援	167	27	716	66
来所による支援	252	61	767	107
同行による支援	82	11	189	25
電話による支援	380	79	4,183	757
個別支援会議による支援	60	26	92	41
メールによる支援	5	0	14	0
FAXによる支援	9	2	16	8
関係機関の紹介	0	0	0	0
その他	1	0	1	0
計	956	206	5,978	1,004
合 計	1,162		6,982	

(3) 支援内容

区 分	件 数	
	者	児
1. 福祉サービス・制度の利用等に関する支援	2, 385	689
2. 障害や病状の理解に関する支援	1, 204	450
3. 健康・医療に関する支援	1, 136	137
4. 保育・教育に関する支援	45	257
5. 家族関係・人間関係に関する支援	1, 163	448
6. 家計・経済に関する支援	674	21
7. 障がい者の就労に関する支援	421	7
8. 障がい者の家族等の就労に関する支援	7	2
9. 生活技術に関する支援	34	2
10. 居住環境の整備に関する支援	520	33
11. 社会参加・余暇活動に関する支援	24	1
12. 権利擁護に関する支援	214	65
13. 不安の解消・情緒安定に関する支援	560	29
14. その他	697	43
合 計	9, 084	2, 184

3. 活動状況

事業	新潟市委託（新潟市障がい者基幹相談支援センター運營業務） 障害者相談支援事業・障害児等療育支援事業
定員	なし
開所日	月～金曜日（祝祭日、12/29-1/3休み） 8時30分～17時30分
対象利用者	市内在住の障がいがある方やそのご家族
担当エリア	新潟市北区・東区

(1) 総合相談・専門相談対応

- ・ 身体・知的・精神・重心・発達・難病・高次脳障害の方及びその家族、関係機関からの相談対応（通年）
- ・ 「自閉症を正しく理解すること」ということ」研修 出席（8月28日）
- ・ 全国基幹相談支援センター強化研修 出席（9月18日・19日）
- ・ 相談支援・就業支援セミナー 出席（10月10日・11日）
- ・ 全国相談支援ネットワーク研修会 出席（12月21日・22日）
- ・ 新潟県内障がい者基幹相談支援センター連絡会 出席（1月19日）
- ・ 暮らしのルールブック活用講座 出席（1月26日・3月4日）

(2) 地域の相談支援体制の強化

①地域の相談支援事業者に対する業務支援・人材育成支援等にかかる事業

- ・ 北区・東区相談支援事業所連絡会 主催 (年8回)
- ・ 北区・東区相談支援事業所ケース検討会 主催 (年6回)
- ・ 特定・一般相談支援事業所からの相談 (通年)
- ・ 野中方式事例検討会 出席 (6月23日・11月17日)
- ・ 地域リーダー養成研修 出席 (8月30日・10月4日・11月27日)
- ・ 新潟県相談支援従事者現任研修 出席 (9月14日・11月13日・14日)
- ・ 新潟県相談支援従事者初任者研修ファシリテーター 出席 (10月4日)
- ・ 新潟県相談支援従事者現任研修ファシリテーター 出席 (11月13・14日)
- ・ 新潟市相談支援専門員初任者向け研修相談支援体制強化班主催 (10月12日)
- ・ 新潟市相談支援専門員現任者向け研修 相談支援体制強化班主催 (7月13日・10月12日)

②地域の関係機関との連携強化にかかる事業

- ・ 精神保健福祉研修会 第1回基礎研修 出席 (5月30日)
- ・ 新潟県相談支援専門員協会総会時研修 出席 (6月9日)
- ・ 高次脳機能障害相談支援に係る福祉関係職員等研修会 出席 (7月9日)
- ・ 第1回東区地域力を高める学習会 運営・出席 (8月18日)
- ・ 第2回東区地域力を高める学習会 運営・ケース発表 (1月12日)
- ・ 個別ケース支援や個別支援会議への出席 (通年)
- ・ 東区地域福祉ネットワーク会議 出席 (1月30日)
- ・ 北区生活困窮者支援連絡会 出席 (2月26日)
- ・ 北区包括との研修 講師 出席 (1月28日)

③自立支援協議会

●北区地域自立支援協議会

- ・ 北区の地域課題のケース検討 (ケース会議 年3回)
- ・ グループ別検討 (相談・研修・緊急体制・療育)
- ・ 「ピアサポーターによる普及啓発活動 in 北区」研修会 (12月19日実施 参加者34名)

●東区地域自立支援協議会

- ・ 東区地域課題のケース検討 (ケース会議時)
- ・ テーマ別検討 (就労・権利擁護・療育)
- ・ 「就労研修」 (12月19日実施 参加者42人)
- ・ 「東区発達障がい研修会」共催 (11月8日実施 参加者69人)
- ・ 「権利擁護制度活用研修」 (1月16日実施 参加者22人)
- ・ 東区における地域課題の整理・まとめ (随時)

●新潟市地域自立支援協議会

- ・ 新潟市地域自立支援協議会 全体会 出席（年2回）
- ・ 区報告会 出席（年4回）
- ・ 運営事務局会議 出席（年5回）

(3) 地域移行・地域定着の促進にかかる事業

- ・ 一般相談支援事業所からの相談支援（通年）
- ・ 区役所ケースワーカー、保健師から精神科病院退院時の相談支援（通年）
- ・ 基幹センター研修「地域移行・地域定着について」 出席（10月26日）
- ・ 精神障がい者地域移行・地域定着支援研修会 出席（12月21日）

(4) 権利擁護・虐待の防止

①虐待防止

- ・ 基幹相談支援センター研修「権利擁護」 出席（11月15日）
- ・ 新潟市障がい者虐待防止センター意見交換会 出席（2月8日）

②成年後見相談

- ・ 成年後見制度の申し立てにかかる情報提供や相談（通年）
- ・ 福祉関係者のための成年後見活用講座ステップアップ編 出席（10月23日）
- ・ 成年後見制度活用講座 出席（2月20日）

③専門機関との連携

- ・ ケースを通し新潟市成年後見センター・あんしんサポート新潟と連携（通年）
- ・ 地域生活定着センターからの相談（通年）
- ・ 生活支援員養成講座 講師（7月30日）

(5) 療育支援事業にかかる事業

- ・ 障がい児に対する相談対応（通年）
- ・ 重症心身障がい支援ネットワークにいがた（年3回）
- ・ 療育等支援班会議（年7回）
- ・ 基幹相談支援センター研修「療育」出席（9月20日）
- ・ 重症心身障がい者・児保護者の集い 出席（6月27日）
- ・ 放課後等デイサービス研修（11月20日）
- ・ コロニー児童部・成人部内部研修 講師（11月6日）
- ・ 市立東特別支援学校 PTA 研修「成年後見について知ろう」講師（12月13日）
- ・ 県立東特別支援学校 福祉サービスの説明・相談会 出席（11月30日）

(6) 共に生きるまちづくり条例にかかる相談事業

- ・ 差別に関わる相談（通年）

本部事務局 事業報告

1. 人事

(1) 職員構成

(平成31.3.31 現在)

	常務 理事	事務 局長	事務局 次長	総務 課長	企画 課長	主任 事務員	事務員	合計
職員数	1	1	1	1	1	1	1	7

※兼務含む

2. 活動報告

(1) 人事

- ・採用活動（新卒正規職員）
- ・人事考課の運用

(2) 経理

- ・予算作成・決算作成及び書類管理

(3) その他

- ・理事会・評議員会の開催準備
- ・経営会議の開催（経営情報の共有・法人事業方針の決定等）
- ・本部会議の開催（太陽の村園長参加）
- ・年休取得率の向上・時間外労働短縮に向けて、次年度対応の検討
- ・有期契約労働者（パート職員）の無期転換に関する調査
- ・運営規程の変更・整備
- ・ホームページの運営・保守
- ・広報紙の発行
- ・全事業所のOA環境の見直し・整備
- ・委員会（サービス管理・リスク・キャリアパス・衛生委員会）の運営
- ・障害福祉サービス情報公表システムの登録